

2021年10月4日
シスメックス株式会社

外部精度管理アプリケーション Caresphere™ XQC を提供開始 ～Caresphere への統合・拡張により検査結果の信頼性向上および検査室運営の効率化に貢献～

シスメックス株式会社（本社：神戸市、代表取締役会長兼社長 CEO：家次 恒）は、外部精度管理アプリケーション Caresphere XQC を 2021 年 10 月より日本国内において提供開始したことをお知らせします。現在 Caresphere のプラットフォーム上で提供している他のアプリケーションとシームレスに連携することで、より信頼性の高い検査結果の提供およびより効率的な検査室運営に貢献します。

病院などの医療機関にある検査室においては、信頼性の高い検査結果と、それを客観的に示すことが求められます。検査室が検査結果を保証する手法として、施設内での測定のみを確認する「内部精度管理」*1、施設間でのみを確認する「外部精度管理」*2、検査結果の根拠を管理する「トレーサビリティ」が必要となります。

シスメックスでは、1999 年から当社の検査機器・試薬をご利用されている病院などの医療機関へリアルタイム外部精度管理や自動監視などを行うネットワークサービス SNCS*3 を、2000 年には当社の検査機器・試薬をご利用されていない医療機関への外部精度管理を行う eQAP を提供開始し、2003 年からは両サービスを統合した SNCS/eQAPi*4 を提供してきました。

また、SNCS/eQAPi は、検体検査室の品質と能力に関する要求事項（ISO 15189）において参加が望ましいとされている外部精度管理プログラムの要求事項（ISO/IEC 17043）の認定を 2014 年 2 月に取得しています。

さらに、2018 年から検査機器や臨床検査情報システムなどで管理しているさまざまな情報をリアルタイムに連携・解析するシームレスかつ安全でグローバルに標準化されたプラットフォーム Caresphere の提供を開始し、関連製品・サービスを継続的に拡充してきました。

シスメックスはこのたび、SNCS/eQAPi を Caresphere へ統合・拡張し、Caresphere XQC として 2021 年 10 月より日本国内において提供開始しました。本アプリケーションの導入により、ISO/IEC 17043 認定を受けた外部精度管理プログラムが利用可能になるとともに、その他の Caresphere アプリケーションともシームレスに連携することで、より信頼性の高い検査結果の提供および効率的な検査室運営に貢献します。

シスメックスは今後も、Caresphere に蓄積された情報やノウハウを活用することで、地域の特性に応じた検査の効率化および品質向上に寄与する新たなアプリケーションやサービスを展開し、世界中のお客さまが抱える課題の解決に貢献します。

【Caresphere XQC の概要】

名称： 外部精度管理アプリケーション **Caresphere XQC**
(ケアスフィア エックスキューシー)
対象分野： ヘマトロジー、尿検査、凝固検査、免疫検査、生化学検査
対象市場： 全地域
発売時期： <日本>2021年10月4日
※EMEA・中国・アジア地域（台湾、韓国、モンゴル除く）にて導入開始済み
※米州地域にて今後展開を予定

【参考】

2018年4月5日リリース『新たなネットワークソリューション「Caresphere™」の提供を開始～情報化が加速するヘルスケアの未来に向けたインテリジェントな情報活用を支援～』
<https://www.sysmex.co.jp/news/2018/180405.html>

2019年3月18日リリース『「臨床検査情報システム Caresphere™ LWS」を発売～「Caresphere™」の新たなソリューションにより臨床検査のさらなる効率化を実現～』
<https://www.sysmex.co.jp/news/2019/190318.html>

2019年9月19日リリース『検査品質マネジメント運用支援システム「Caresphere™ QM」を発売～「Caresphere™」の新たなソリューションにより高品質な臨床検査室運営を実現～』
<https://www.sysmex.co.jp/news/2019/190919.html>

【注釈】

- ※1 内部精度管理：
検査室内で検査機器の測定値を保証するための管理手法。日々特定の試料を測定することにより、検査室の検査機器が正しく機能しているかを確認すること。
- ※2 外部精度管理：
多数の医療機関に同一の精度管理用試料を配付し、回収された測定結果を統計的手法により解析し、評価する精度管理の手法のこと。評価結果は医療機関へフィードバックされ、検査室の質向上に役立てられます。
- ※3 SNCS (Sysmex Network Communication Systems) :
お客様の分析装置と、当社のカスタマーサポートセンターをインターネットでオンライン化することにより、リアルタイムの外部精度管理・装置状態の自動監視や、Web による情報提供を行うサービスのこと。今後は Caresphere に統合・拡張を行う。
- ※4 eQAPi :
血液分野をはじめ、生化学分野、免疫分野など大規模なリアルタイム外部精度管理サービスのこと。Web を利用した外部精度管理の提供だけでなく、リアルタイムに測定データの判定結果が得られ、日常検査の精度向上に役立てることができます。

以上

本プレスリリースは、ステークホルダーの皆さまに企業活動をお伝えするために実施しています。当社製品や研究開発の情報を含む場合がありますが、これらは製品に関するプロモーションや広告、医学的なアドバイス等を目的とするものではありません。また、掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。